

雪あそび



1 活動のねらい

コミュニケーション能力	自分のことは自分です	何事も最後までやり遂げる	リーダー性	自己をふり返り、集団を見つめ直す	自然に親しみ、環境について考える
○	○				◎

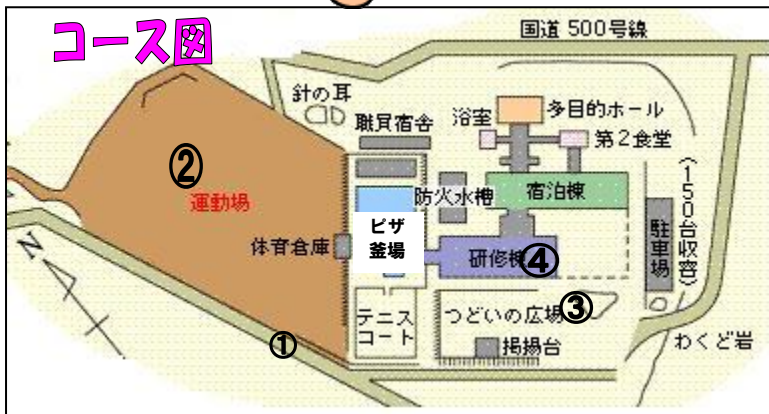
2 概要



そりあそびや雪像づくりなど、冬の英彦山ならではの雪体験をとおして、自然に親しむ心を育てます。

※ そりやスノーシャベルなどは、無料で貸し出しています。

コース図

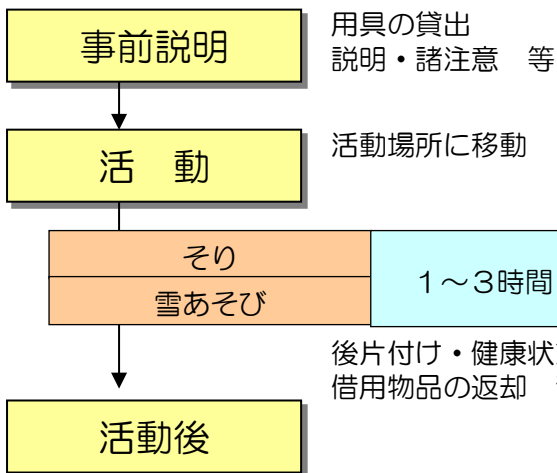


- ①そりあそび（揚揚台から運動場までの道路）
- ②雪あそび（運動場）
- ③雪像作り（つどいのひろば）
- ④休憩・用具貸出場所（オリエンテーション室）

3 対象及び活動形態

小学生～成人 40名

4 活動の流れ



雪像づくり



防寒だけでなく、**防水**のウエアや手袋、靴を準備しましょう。

5 準備物

『青年の家』 そり、スノーシャベル

安全管理に必要なもの（ヘルメット、肘あてなど）

『個人』 防寒具（スキーウェア）、帽子、手袋、長靴、着替え、水筒、タオル、防水スプレー 等

『団体』 救急用品、笛、洗濯用ロープ 等